

ちょっと
待って！

それ**毒キノコ**かも！

食中毒は毎年発生！危険なキノコが身近にあります

食用キノコに**そっくり**な毒キノコがあります
「自分は大丈夫」と思わず、必ず確認しましょう！



あの茶色のキノコは、
前に本で見た
食べられるキノコだな！



食用と間違えやすい「**毒キノコ**」を確認（裏面へ）！

**まちがいなく食用だと判断できないキノコは
採らない！食べない！売らない！人にあげない！**

野生のキノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を！



有毒です 食べないで

食用と間違えやすい毒キノコの例



ツキヨタケ



中毒症状

食後30分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の中毒を起こす。

間違えやすい食用きのこ

- ・ヒラタケ
- ・ムキタケ
- ・シイタケ

テングタケ

中毒症状

食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が現れる。



神経系の中毒症状、瞳孔の収縮、発汗、めまい、痙攣等で、呼吸困難になる場合もあり、1日程度で回復するが、古くは死亡例もある。

クサウラベニタケ



中毒症状

食後20分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の消化器系の中毒を起こす。唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの症状も現れる。

間違えやすい食用きのこ

- ・ウラベニホテイシメジ
- ・ホンシメジ
- ・ハタケシメジ

ドクツルタケ

中毒症状

食後6-24時間程度でコレラ様の症状（嘔吐、下痢、腹痛）が現れるが1日でおさまる。



その後24-72時間程度で内臓の細胞が破壊され肝臓肥大、黄疸、胃腸の出血などの肝臓、腎機能障害が現れ、死亡する場合がある。

※出典：厚生労働省ウェブサイト（自然毒のリスクプロファイル）

【自然毒のリスクプロファイル】

代表的な有毒植物と毒キノコの特徴は下記URLまたは右記コードからHPをご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html



【その他参考情報】

- 有毒植物にも、ご注意ください

有毒植物による食中毒に注意しましょう

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/yuudoku/index.html



- 一部地域で、キノコから基準値を超える放射性物質が検出されています。キノコ狩りをする場合には、下記ウェブサイト等で出荷制限等の情報をご確認ください。

食品中の放射性物質
(出荷制限・摂取制限)

https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html



林野庁ウェブサイト
「きのこや山菜の出荷制限等の状況について」

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/tokuyou/kinoko/syukkaseigen.html>

